



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2026年8月7日

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5268 URL <https://www.asahi-concrete.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 狩野 堅太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 大館 一夫

TEL 03-3542-1206

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,609	5.0	291	353.3	371	216.5	256	204.3
2026年3月期第1四半期	1,532	2.8	64	48.1	117	34.8	84	36.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	19.50	—
2026年3月期第1四半期	6.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	16,470	12,815	77.8
2026年3月期	16,766	12,712	75.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 12,815百万円 2026年3月期 12,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	17.00	17.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2027年3月期の配当につきましては、1株あたり普通配当14円に、特別配当3円を増配して17円としております。

3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	14.5	270	285.7	320	168.9	210	162.5	15.95
通期	7,800	2.1	620	1.8	700	3.6	470	3.3	35.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

添付資料の1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	13,233,000 株	2026年3月期	13,233,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	61,652 株	2026年3月期	61,652 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	13,171,348 株	2026年3月期1Q	13,157,778 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表現在において当社が入手可能な情報に基づき判断したものであり、内在する様々な不確定要素により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に、個人消費に持ち直しの動きがみられました。一方で、中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー・資源価格の高止まり、円安の影響などから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連するコンクリート製品業界においては、土木案件では国土強靱化計画の推進により、災害対策の工事は堅調に推移しておりますが、原材料高騰が続く中で、採算管理を取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は原価低減活動に継続的に取り組む一方、受注に繋げる設計折込活動、工期短縮に資するプレキャスト化の提案に、CIM（3D空間モデル、3Dプリンターモデル等のデジタル技術）を積極的に活用して、販売・設計部門が一体となった迅速かつ円滑な受注活動を展開しております。

こうして取り組んでまいりました結果、当第1四半期累計期間は、売上高は16億9百万円と前期比5.0%の増収となり、損益面では、営業利益は2億9千1百万円と前期比353.3%の増益、経常利益は3億7千1百万円と前期比216.5%の増益となりました。

これに、特別損失として固定資産除却損1百万円を計上し、税金費用等1億1千3百万円を差し引きした結果、当期純利益は2億5千6百万円と前期比204.3%増益となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

（コンクリート関連事業）

コンクリート関連事業は、売上高は15億9千9百万円（前期比5.1%増収）となりました。

① コンクリート二次製品部門は、売上高は11億円（前期比20.8%増収）となりました。

② 工事部門は、売上高は1億6千9百万円（前期比100.2%増収）となりました。

③ その他の部門は、工事用資材及びコンクリート製品に装着する資材等の仕入及び販売で、売上高は3億3千万円（前期比37.3%減収）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は、売上高は1千万円（前期比4.1%減収）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

（資産）

流動資産は前事業年度末に比べ、3億9千8百万円減少し、84億4千1百万円となり、固定資産は前事業年度末に比べ、1億3百万円増加し、80億2千7百万円であります。これは主として、売上債権の減少7億2千4百万円であります。

（負債）

流動負債は前事業年度末に比べ、1千5百万円増加し、25億3千6百万円であり、固定負債は前事業年度末に比べ、4億1千4百万円減少し、11億1千7百万円であります。これは主として仕入債務の減少4億1千万円、繰延税金負債の増加8千3百万円であります。

（純資産）

純資産は前事業年度に比べ、1億3百万円増加し、128億1千5百万円であります。これは主として、その他有価証券評価差額金の増加7千万円であります。この結果、自己資本比率は77.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、2026年5月14日に公表した予想から変更はありません。現在、2027年3月期第2四半期の売上推移等を見極めながら、業績への影響について精査を進めております。今後、これらの影響を踏まえた業績予想がまとまり次第、速やかに公表いたします。

（注）上記の業績予想は現時点における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,644,470	4,818,756
受取手形及び売掛金	1,459,054	968,118
電子記録債権	1,475,154	1,241,214
製品	1,111,116	1,215,166
原材料及び貯蔵品	99,127	115,019
その他	50,955	83,124
流動資産合計	8,839,878	8,441,400
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	198,211	198,867
機械及び装置（純額）	190,127	187,042
土地	1,677,601	1,677,601
その他（純額）	497,992	496,583
有形固定資産合計	2,563,932	2,560,095
無形固定資産	130,305	126,889
投資その他の資産		
投資有価証券	1,241,569	1,400,154
関係会社株式	3,160,024	3,104,225
長期預金	500,000	500,000
その他	334,156	341,787
貸倒引当金	△5,255	△5,255
投資その他の資産合計	5,230,495	5,340,911
固定資産合計	7,924,733	8,027,896
繰延資産		
社債発行費	1,547	1,160
繰延資産合計	1,547	1,160
資産合計	16,766,159	16,470,457
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,151,963	738,611
電子記録債務	642,527	645,501
短期借入金	120,000	120,000
1年内償還予定の社債	—	500,000
未払法人税等	125,100	61,313
賞与引当金	161,196	35,637
その他	320,152	435,560
流動負債合計	2,520,939	2,536,624
固定負債		
社債	500,000	—
退職給付引当金	62,586	64,664
繰延税金負債	900,606	983,788
その他	69,422	69,515
固定負債合計	1,532,615	1,117,969
負債合計	4,053,555	3,654,593

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,204,900	1,204,900
資本剰余金	822,621	822,621
利益剰余金	8,639,858	8,672,730
自己株式	△32,573	△32,573
株主資本合計	10,634,806	10,667,678
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,077,798	2,148,186
評価・換算差額等合計	2,077,798	2,148,186
純資産合計	12,712,604	12,815,864
負債純資産合計	16,766,159	16,470,457

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,532,945	1,609,944
売上原価	1,241,674	1,090,476
売上総利益	291,270	519,468
販売費及び一般管理費	227,033	228,259
営業利益	64,236	291,208
営業外収益		
受取利息	346	3,878
受取配当金	54,205	59,804
スクラップ売却益	863	20,111
その他	870	827
営業外収益合計	56,285	84,622
営業外費用		
支払利息	1,635	2,134
支払保証料	498	498
社債発行費償却	387	387
その他	565	1,165
営業外費用合計	3,086	4,185
経常利益	117,436	371,645
特別利益		
投資有価証券売却益	58	—
特別利益合計	58	—
特別損失		
固定資産除却損	1,513	1,821
特別損失合計	1,513	1,821
税引前四半期純利益	115,981	369,824
法人税、住民税及び事業税	3,560	62,254
法人税等調整額	28,042	50,784
法人税等合計	31,603	113,038
四半期純利益	84,378	256,785

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
一時点で移転される財	1, 522, 335	—	1, 522, 335
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1, 522, 335	—	1, 522, 335
その他の収益	—	10, 610	10, 610
外部顧客への売上高	1, 522, 335	10, 610	1, 532, 945
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1, 522, 335	10, 610	1, 532, 945
セグメント利益	72, 697	4, 070	76, 768

(注) 不動産事業における「その他の収益」は、リース取引による収益であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	76, 768
全社費用(注)	△12, 531
四半期損益計算書の営業利益	64, 236

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	コンクリート関連事業	不動産事業	
売上高			
一時点で移転される財	1,599,765	—	1,599,765
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	1,599,765	—	1,599,765
その他の収益	—	10,179	10,179
外部顧客への売上高	1,599,765	10,179	1,609,944
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,599,765	10,179	1,609,944
セグメント利益	302,589	4,395	306,985

(注) 不動産事業における「その他の収益」は、リース取引による収益であります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	306,985
全社費用(注)	△15,777
四半期損益計算書の営業利益	291,208

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	42,005千円	69,055千円